

第67回日本神経化学学会大会 若手道場優秀発表賞受賞の声

慶應義塾大学医学部5年
慶應義塾大学再生医療リサーチセンター
東京都健康長寿医療センター研究所神経変性疾患研究
加藤 玖里純

この度は大変光栄な賞をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。受賞に際し、大会関係者の皆様、平素よりご指導を賜っております慶應義塾大学再生医療リサーチセンターの岡野栄之センター長、森本悟副センター長、埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内科の高橋慎一教授はじめ、先生方に厚く御礼申し上げます。演題発表ならびに質疑応答におきましては、多くの先生方よりご助言いただき、大変勉強になりました。現在私は、疾患特異的人工多能性幹細胞 (iPS 細胞) を用いた筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の病態解明ならびに治療法探索研究に携わらせていただいております。今後は本学会での学びを糧に、さらに研究活動に邁進していく所存でございます。引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

九州大学大学院薬学研究院 薬理学分野
川邊 陸

この度は NEURO2024 におきまして優秀発表賞をいただき、大変光栄に存じます。学会関係者のみなさまと、研究室の方々にこの場を借りて御礼申し上げます。3年前に若手道場で発表した際、みなさまと熱い議論ができたことに感銘を受け、またこの場で発表したいとの想いを胸に研究に励んでまいりました。今回、念願が叶って発表の場を頂き、さらに賞まで頂けましたことに感激しております。今後により一層精進する所存でございますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

九州大学 大学院薬学研究院 薬理学分野 修士課程2年
野巻 昂平

この度はこのような素晴らしい賞を頂戴し大変光栄に存じます。学会関係者の皆様、ならびに日頃よりご指導を賜っております先生方には深く御礼申し上げます。今回、私は正常発達過程の脳・脊髄における CD11c 陽性ミクログリア亜集団の時空間的動態について発表させて頂きました。発表に際して多くの先生方より頂戴しましたご意見を糧により一層研究に邁進してまいります。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

バイラー医科大学博士課程5年

古田 能農

この度は素晴らしい賞を頂き、大変光栄に存じます。私は2019年に米国のバイラー医科大学博士課程に進学し、アルツハイマー病におけるてんかんが海馬での神経新生にどう影響するか、分子生物学的な観点で研究をしてまいりました。今回の若手育成道場でもその内容を発表させていただき、日本人研究者コミュニティから研究内容や発表方法に関する多数の有益なフィードバックを頂くことができました。頂いたアドバイスを生かし、今後のプロジェクト論文化に向けて精進していこうと思えます。

名古屋市立大学大学院医学研究科

脳神経科学研究所 神経発達・再生医学分野

松本 真実

この度は、若手道場優秀発表賞をいただき、大変光栄に存じます。本発表は私が博士課程1年時に初めて若手道場にて発表させていただきました研究を継続し、最近論文化した内容で構成された発表でした。思い入れの深い研究成果を評価していただけたことを嬉しく思っております。受賞に際し、学会関係者の皆様と日頃よりご指導を賜っております澤本和延教授に深く御礼申し上げます。今回の受賞を糧に、一層研究に精進してまいります。